

# 印刷認知向上へ「出版」提案 印刷実績生かし支援事業

日相印刷（相模原市南区麻溝台8）は、経営者や専門職などによるセルフプロモーション出版に特化した支援事業「日相出版」を始めた。ISBN（国際標準図書番号）や書籍JANコードの付与、プリントオンデマンド（POD）への登録業務を代行することで気軽に出版できる環境を提供し、企業や団体などのブランドディングにつなげてもらおうという考えだ。

日相出版を立ち上げたきっかけは、神奈川や相模原の文化的財産・歴史的资料を後世に残そうと「仙客亭柏琳全集」を発行し、紙媒体を扱う印刷業の使命感を再認識したこと。また、顧客の要望に応じて1冊から製造・配達するPOD「クニガ」に加え、創業から53年で積み重ねてきた冊子やページものに強い実績を生かす。

同社は、企業や法人の知名度や信頼度、好感度を向上させるために本を出版する「ブランド出版」を提案している。荒井慶太取締役は「本を出している」と、企業や経営者個人のブランド力が向上する。成果が出やすい投資となるはず」と指摘する。

コース (税別)	完全版下データ作成までの工程			100冊製造の有無			
	本文原稿 執筆	表紙 レイアウト	紙 デザイン	ISBNと 書籍JAN コード 付与代行	POD出版 登録代行	ソフトカバー本 製造 印刷・製本	国立国会図 書館へ納本
5千円	X					X	X
10万円	X	O				X	
50万円	X			O	O		O
60万円	X		O			O	
80万円	O	O					

がある。  
同社ではコストや品質を考慮して各コースを勧めているが、追加料金で

ソフトカバー本は配布・寄贈用で、販売用の本はペーパーバック仕様となる。受注ごとに1冊から製造できる同社の「クニガ」で販売するほか、アマゾンPODの利用も検討している。

オプションを設定。執筆の代行や手書き原稿のデータ化など編集のサポートから、写真・イラストの挿入やハードカバーでの製本など完成度を高めるサービスまで用意している。